

# 「改革推進プログラム」素案の パブリックコメント(意見公募)を 実施します

町では、今後の行財政改革の指針となる「改革推進プログラム」の策定に向けて検討を進めてきました。

このたび、プログラムの素案がまとまりましたので、素案の公表を行い、町民の皆さんからの意見を求めるパブリックコメント(意見公募)を実施します。

お寄せいただいた意見を考慮した上で、改革推進戦略会議で最終的な決定をします。

**公表日** 11月1日

## 素案の入手方法

町ホームページ行財政改革コーナー

URL <http://www.town.shiraoka.saitama.jp/gyosei/index.html>

## ホームページ以外の素案の閲覧場所

秘書政策課改革推進室・町政情報コーナー

**意見等の提出期限** 11月10日

## 意見等の提出方法

ご意見、住所、氏名、連絡先電話番号を記入の上、次の方法で提出してください。

電子メール [hisiyoseisaku@town.shiraoka.saitama.jp](mailto:hisiyoseisaku@town.shiraoka.saitama.jp)

持参

郵便(手紙、はがき) 〒349-0292 白岡町大字千駄野432番地

ファクス(93)0118

持参、郵便、ファクスの場合は、秘書政策課改革推進室あてにお願いします。

問合せ先 秘書政策課改革推進室

## 環境大気中の ダイオキシン類測定結果

7月28日から8月4日にかけて、大気中のダイオキシン類の測定調査(夏期)を実施したので、その結果をお知らせします。

町内の3地点での測定結果は、いずれも人の健康を保つ上で維持されることが望ましい基準(環境基準)を下回っています。



### 大気中のダイオキシン類濃度

測定場所	ダイオキシン類濃度	大気環境基準
大山小学校	0.11	0.60以下
西小学校	0.087	
菫荻小学校	0.055	

単位: pg-TEQ/m<sup>3</sup>

問合せ先 生活環境課環境衛生係 内線154

## ダイオキシンを 減らすために

家庭でゴミを燃やしては  
いけません



家庭用のごみ焼却炉や事業所の小型焼却炉のほとんどは、燃焼温度がじゅうぶんに上がらないなど、不完全燃焼を起こしやすいため、ダイオキシンを多く発生させてしまいます。家庭での焼却も規制対象となります。基準にあった焼却炉以外は使用できません。庭先などで焼却炉を使わずにごみを燃やしたり、ドラム缶などを使って焼却することはできません。

ごみを減らす工夫を心がけて

ダイオキシンを減らすためには、ごみを減らすことが何よりも効果的です。「必要なものを必要なだけ買う」、「使い捨て商品は買わない」、「長く大切に物を使う」、「過剰な包装は控える」、「レジ袋はもらわない」など、ごみを作らないように心がけましょう。また、ごみを分別しリサイクルを徹底するなど、わたしたち一人ひとりが、毎日の生活を見直していくことがたいせつです。



ふくはら よしお  
福原 良男

昭和25年11月9日生まれ(54歳)

略歴

- ・昭和48年4月～平成4年3月  
岩槻市立慈恩寺中学校教諭、岩槻市立桜山中学校教諭、白岡町立菁莪中学校教諭
- ・平成4年4月～平成17年9月  
白岡町教育委員会指導主事、杉戸町立杉戸中学校教頭、東部教育事務所主任指導主事、蓮田市立黒浜中学校校長、蓮田市教育委員会事務局次長兼学校教育課長、東部教育事務所主席管理主事

# 白岡町教育長に 福原良男氏が就任

このたび、10月1日付けをもって白岡町教育委員会教育長を拝命いたしました。はなはだ未熟ではございますが、前任の岡安正治先生の優れた業績を引き継ぎ、職員と一致協力して職責を全うしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

21世紀を迎え、人々の健康や自然、経済、文化等への関心が高まり、より多彩で豊かな生活の在り方を求める動きが活発化しています。余暇を活用しての生涯学習・生涯スポーツを楽しもうとする気運が高まる一方、少子・高齢化の進行、財政状況の悪化など、数々の課題も山積しております。

町内の学校におきましては、地域の皆様の温かいご支援と、各校の校長先生をはじめ先生方の献身的なご努力により、豊かな教育活動が展開されているところです。今後も引き続き、子供たちがより安心して学べる環境づくりを進めて参りたいと存じます。

教育委員会では激変する社会の動向や、地域の課題に的確に対応するとともに、町民一人ひとりが学び楽しむまちづくりを進めるために、地域に根ざした学校教育と生涯学習の充実を目指して参ります。

今後とも、皆様方からなお一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます、あいさつとさせていただきます。



秋も一段と深まりを増し、実り多いシーズンとなりました。各学校におきましても、学習をはじめとする子どもたちの日ごろの取り組みが大きく実を結ぼうとしています。

その一つとして、過日開催された「町内小・中学校科学展」や「久喜地区創意発明工夫展」では、日常の出来事を真剣に見つめ、科学的な着眼や発想に基づく研究や作品が数多く出展されました。

また、今月第一週は「彩の国教育週間」が実施されることから、町におきましても11月2日を「白岡町教育の日」と定め、研究指定校の研究発表(本年度は菁莪小・中学校)を実施いたします。

さらに、町内各小・中学校でも、学校公開等「教育週間」に

関わる行事が開催される予定です。これらを機会に、子どもたちの学ぶ姿をご覧いただき、「子どもの教育」や「子育て」について家庭・地域内での話題としていただければ幸いです。  
今月から来月にかけては日没時刻が最も早い時期となります。各地域の皆さんには、子どもたちの安全な下校にご協力くださいますようお願い申し上げます。



## 「相談ください」

教育委員会では、学習・生活習慣・いじめ・不登校・就学・心身の発達・友人関係・その他教育全般について相談を行っています。町の教育相談室や各学校に設置されている「さわやか相談室」に気軽に相談してください。

連絡先 町教育相談室

☎(92)1070